

肥満症患者を対象とした保険適用の手術

～食事・運動にプラスする肥満治療～

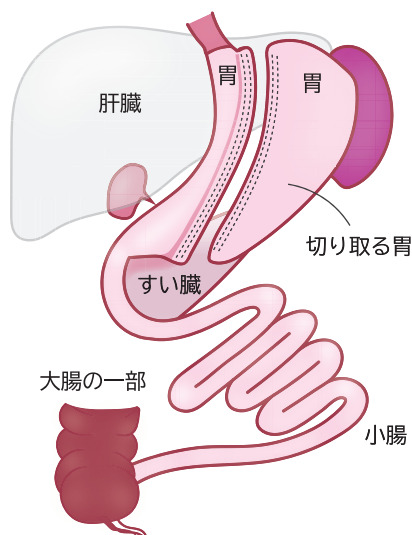


上部消化管外科 肥満外来

宇野 耕平 診療医員

太っているだけでは病気ではなく、肥満に加え高血圧や糖尿病、高脂血症など生活習慣病を併発していると肥満症という病名がつきます。生活習慣や肥満症がもとになり、心臓病や脳卒中などの重篤な病気に繋がる(メタボリックドミノ)こともあり注意が必要です。

肥満治療は食事療法と運動が基本ですが、効果が表れない場合は手術による治療もあります。腹腔鏡下スリーブ状胃切除術は、胃をバナナのように細長い形状に切る治療で、食事の量を減らすことで減量につながります。併存疾患の状況によりBMI32以上の方が保険診療の対象になります。



メタボリックドミノ
生活習慣や肥満が多くの
病気のもとになり、
ドミノ倒しのように
病気が連鎖していく。



高度肥満に加え糖尿病を併発している方を対象とした治療が腹腔鏡下スリーブ・バイパス術です。スリーブ状胃切除に加え、十二指腸および小腸のルートを変更することで、栄養吸収を抑制する手術です。減量だけでなく、糖尿病の改善効果が見られます。ともに保険適用となっています。

肥満症治療がなかなかうまくいかないという方は、お気軽にご相談ください。

動画概要

肥満症患者を対象とした保険適用の手術 ～食事・運動にプラスする肥満治療～

上部消化管外科 肥満外来 宇野耕平 診療医員

詳細については、QRコードを読み取り動画をご視聴ください。



JIKEI VIDEOS



YouTube